

学び館「サエスタ」

クラシックコンサート



日 時	平成12年9月23日(土)
	開場13時30分
	開演14時00分
会 場	学び館「サエスタ」
出 演	倉敷管弦楽団(指揮・菊池 東)

主 催 : 佐伯町

指揮者 菊池 東 (きくち とう)

指揮者のプロフィール

昭和23年玉島生まれ、5歳の時よりヴァイオリンを始める。在学中、広島大学室内合奏団の指揮者としてクラブ活動が続けるかたわら広島交響楽団の団員として活躍。

広島大学工学部卒業後、上京し東京都民交響楽団のサブコンサートマスター、モーツァルト室内管弦楽団のコンサートマスターetcを経験し昭和48年帰岡。昭和49年、仲間と共に倉敷室内管弦楽団（現倉敷管弦楽団）を創立。以来現在まで26年間にわたり同楽団の常任指揮者として、倉敷を中心に岡山・新見・高梁・総社・日生・瀬戸・真庭・坂出など各地で演奏会を開催する。

倉敷音楽祭においてオーケストラ110名合唱320名からなるショスタコーヴィッチのオラトリオ「森の歌」ヘンデルのオラトリオ「メサイヤ」ミュージカル等を指揮し好評を得る。又、ヴァイオリン奏者としてリサイタルの他、倉敷音楽協会、玉島蔵の中コンサートetcの演奏会でソロ・室内楽の演奏活動も続けている。



演奏会プログラム

1. スッペ作曲：喜歌劇「軽騎兵」序曲

「楽譜協力：トヨタミュージックライブラリー」

2. オーケストラの楽器紹介

○弦楽器「となりのトトロ」合奏

○管楽器

○打楽器

3. 成田 為三：浜辺の歌

文部省唱歌：ふるさと

滝 廉太郎：荒城の月

4. ビゼー：カルメン第1組曲

—— 休 憩 ——

5. ベートーヴェン：交響曲第5番「運命」

倉敷管弦楽団

「美しい音色とよいアンサンブルで質の高い演奏を」を合言葉に昭和49年創立の、文化都市倉敷にふさわしい若さと熱気に満ちた楽団です。演奏曲はバロックから現代曲までと幅広く、毎年1回東京から有名指揮者、独奏者を迎えて定期演奏会を開催するほか、團伊玖磨氏作曲「管弦楽のための高梁川」、小六禮次郎氏作曲「瀬戸内讃歌」を初演。オペラではビゼー「カルメン」、プッチーニ「蝶々夫人」ほか多数を演奏。

創立10周年記念演奏会では400名から成る「第九」演奏会、20周年ではイヴリー・ギトリス氏、岩崎洗氏との「コンチェルトの夕べ」を開催しました。倉敷音楽祭にも毎年のように出演し、昨年は岡山の後楽園300年イベントとして4600名の観客を集めて、オーケストラの夕べを行いました。

